

## カムイワッカ地区における取組の進捗状況について

### トピック

#### 1. カムイワッカ部会の開催状況

- ・ 2023年12月19日にカムイワッカ部会（第20回）を開催。今年度の事業報告及び今後の利用のあり方や運用スケジュールについて協議した。

#### 2. 今後の予定

- ・ 3月8日に今年度第2回（第21回）カムイワッカ部会を開催し、各事業の詳細な運用計画について検討を行う。
- ・ 2024年度は試行事業の最終年に該当するため、本格実施に向けたデータの取得、検討を進める。

### 1. カムイワッカ部会の開催状況

開催日：2023年12月19日（火）

#### 議題1 カムイワッカ部会設置要綱の改正について

カムイワッカ部会設置要綱の構成団体の変更を承認。

#### 議題2 2023年度 カムイワッカ地区の運用状況と各事業の実施結果について

・ 各事業の実施結果について報告（詳細は2023年度 第1回 適正利用・エコツーリズム検討会議の資料3-3を参照）。

- ① カムイワッカ地区の運用状況
- ② カムイワッカ湯の滝利活用検討事業、マイカー規制事業
- ③ 路線バス増便事業
- ④ 知床ディスタンス！キャンペーン

#### 議題3 道道知床公園線における工事の進捗について

網走建設管理部より道道の落石防止工事の進捗状況が報告。カムイワッカ橋周辺およびカムイワッカ以奥の工事は、最短で2025年度（令和7年）まで継続予定。2024年度は、ロープ掛け工とカムイワッカ橋左岸の擁壁工事を実施予定。



写真：ロープ掛工のイメージ図（第20回カムイワッカ部会 資料3より抜粋）

**議題4** 2024年度の事業方針について（協議事項）

各事業の実施計画案を示し、来年度の運用について協議した。

① 道道の開通期間

- 道道知床公園線（知床五湖～カムイワッカ）の供用期間は5月31日（金）～10月1日（火）で決定。工事実施のため、昨年同様に例年よりおよそ1か月早く閉鎖。
- 硫黄山登山口へのアクセスは、今年度と同様に、事前に道路特例使用承認申請書を提出の上で通行可能とする。実施期間は、道道の開通期間に同じ。

② カムイワッカ湯の滝利活用検討事業（試行の4年目）

明らかになった課題を改善しつつ、全体としては今年度と同様のスキームで次年度事業に取り組む方針を事務局が提案。早期に広報を開始するため、運用スケジュールやマイカー規制期間等の主要事項は優先的に協議し、以下の通り決定した。

- カムイワッカ湯ノ滝のぼり（アクティビティ）の実施期間は、7月1日（月）～9月30日（月）の92日間。
- 知床五湖～カムイワッカ間のマイカー規制期間は、8月9日（金）～8月18日（日）の10日間。

③ マイカー規制事業

- カムイワッカ現地の混雑緩和と駐車場対策として、マイカー規制を継続する。実施期間は、上記の通りお盆期間の10日間とする。今年度の29日間から短縮となるが、これは滞在時間が伸びたものの車両の入込台数が減った点や経費バランスを考慮したため。
- 運行経路、運行スケジュールについては、次回のカムイワッカ部会までに検討する。

④ 路線バス増便事業

知床五湖の渋滞緩和を目的とした自然センター～知床五湖の路線バス増便事業は実施しない方針。

⑤ 知床ディスタンス！キャンペーン

詳細な実施内容等については次回のカムイワッカ部会で提示予定。

## 2. 今後の予定

- 3月8日に今年度第2回（第21回）カムイワッカ部会を開催予定。各事業の詳細な運用方法について検討を行う。
- 2024年度は試行事業の最終年に該当するため、本格実施に向けた点検の年と位置づけ、検証に必要なデータの取得や課題の洗い出しを進める。
- 来年度6月ごろにカムイワッカ地区利用適正化対策協議会を開催し、予算計画の承認を得る予定。